

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成16年10月14日(2004.10.14)

【公開番号】特開2001-248585(P2001-248585A)

【公開日】平成13年9月14日(2001.9.14)

【出願番号】特願2001-29558(P2001-29558)

【国際特許分類第7版】

F 04 D 13/16

F 04 D 29/24

F 04 D 29/62

【F I】

F 04 D 13/16	Y
--------------	---

F 04 D 29/24	A
--------------	---

F 04 D 29/62	A
--------------	---

【手続補正書】

【提出日】平成15年9月29日(2003.9.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

駆動シャフト開口(131)と入口開口(132)と出口開口(133)とを有し、耐リーキ性のインペラ室(130)を形成するよう接合された実質的に直線からなる第1ブロック(120)と実質的に直線からなる第2ブロック(125)を有するハウジング(110)と、

前記入口に連結された液体貯蔵室であって、クリップで前記ハウジングに固定された前記貯蔵室と、

前記インペラ室内に配置されたインペラ(140)と、

前記ハウジングに搭載され、駆動シャフト(165)を有するマイクロモータ(160)と、

からなり、

前記駆動シャフト(165)は、前記駆動シャフト開口(131)を貫通して、前記インペラ(140)に係合してインペラを駆動し、

これにより流体を前記入口開口から入れて出口開口から放出することを特徴とするミニチュア液体移送ポンプ。

【請求項2】

前記インペラは、ノッチ(210)の付いたベーン(240)を有することを特徴とする請求項1記載のミニチュア液体移送ポンプ。

【請求項3】

前記インペラは、平坦なベーンを有することを特徴とする請求項1記載のミニチュア液体移送ポンプ。

【請求項4】

前記インペラ上にシール用プレート(220)をさらに具備し、前記シーリングプレート(220)は、前記インペラの回転軸と直交することを特徴とする請求項1記載のミニチュア液体移送ポンプ。

【請求項5】

搭載用プレート開口（315）を具備する搭載用プレート（310）をさらに有し、前記搭載用プレートは、前記マイクロモータ（160）に近接するハウジング（110）に結合され、

前記駆動シャフトは、前記駆動シャフト開口から出る前に、前記搭載用プレート開口（315）を貫通する

ことを特徴とする請求項1記載のミニチュア液体移送ポンプ。

【請求項6】

前記第1ブロック（120）と第2ブロック（125）の一方のブロック（125）の表面上に搭載され、他方のブロック（120）の表面に形成された整合特徴受容体（421）に結合する整合特徴（420）を有する

ことを特徴とする請求項1記載のミニチュア液体移送ポンプ。

【請求項7】

前記第1ブロックと第2ブロックを合体して固定するクリップ（410）

をさらに有することを特徴とする請求項1記載のミニチュア液体移送ポンプ。

【請求項8】

前記入口開口に結合された流体貯蔵室（510）

をさらに有することを特徴とする請求項1記載のミニチュア液体移送ポンプ。

【請求項9】

前記流体貯蔵室（510）を前記ハウジング（110）に固定するクリップ（410）

をさらに有することを特徴とする請求項8記載のミニチュア液体移送ポンプ。

【請求項10】

前記ハウジングはブロック形状をしている

ことを特徴とする請求項1記載のミニチュア液体移送ポンプ。